

2007・4・23

岡谷市長地片間町 2-5-5

TEL, FAX 0266-28-9230

ニュース No. 17

異常気象が、あれこれと実感させられる近年ですが、今年もサクラの季節がめぐってきて、あちこちで見事な景観がみられます。平和のすばらしさがあらためて感じられます。心やわらぐ春の陽気とはうらはらに、「日本よい国強い国」への体制作りが着々とすすんでいます。このまま黙ってはいられません。さらに元気をふるいおこして、大いにがんばりましょう。

活動行事の報告

3月3日(土) 毛利正道先生講演会

詳細なレジメにそって、弱肉強食格差貧困孤立分断社会(=現代の日本)が自殺(日本は世界のトップクラスになった)をふやしているが、それはまた戦争で人を殺す人間を生み出す社会にもつながる。その対抗軸として、真の「生命・幸福追求権に裏打ちされた生存権」追求の運動をすすめなくてはならない——と話され、集まった三十数名の聴衆を感動させた。

4月7日(土) ロールプレイング

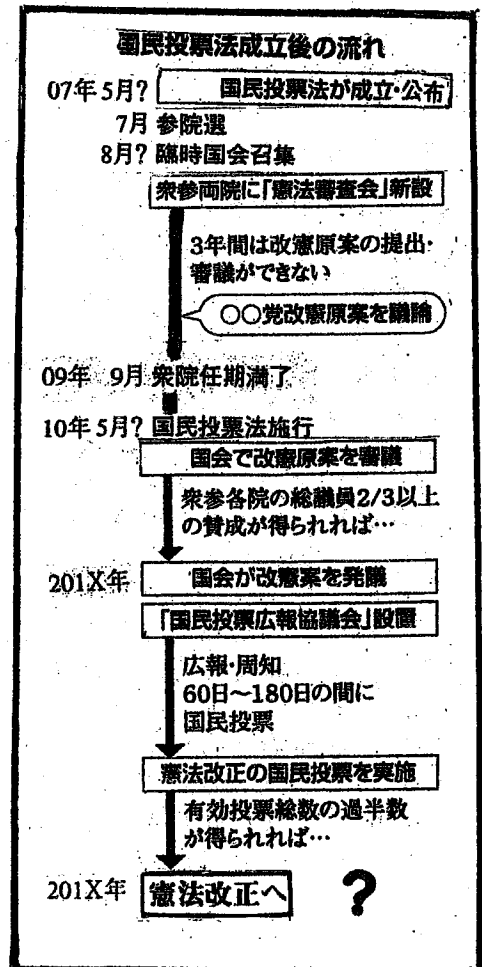
年度当初に選挙が重なり、参加者は少なかったが、時間をこえて十分に話し合いと、プレイングができた。

反戦平和への機運と九条の会

* 「岩波文庫創刊八十年」記念として、印象深い本、勧めたい本3冊をアンケートした結果、第1位は「新版さけわだつみのこえ」でした。これには第2位「我輩は猫である」の2倍以上の票が集まり、4年前の6位から大躍進。現在の問題意識の反映でしょう。[私の3冊]

* 最近の読売新聞社の世論調査で、憲法改正派が多数を占めたものの、10年ぶりに半数を割った、(別紙参照)改憲が現実味を帯びてきたため慎重姿勢がでてきた—という分析がされているが、各地「九条の会」の活動も大いに寄与していると思われます。

* 「九条の会」は1月31日現在、全国で6020の会が結成され、まだ増えています。小グループにわかれて(小学校区単位くらい)草の根の活動が盛んになっているようです。



今後の予定

5月3日(木) 第60回憲法記念日諏訪ビッグ・イベント

諏訪地方憲法集会を成功させる会 主催 諏訪地方九条の輪 共催
諏訪市文化センター大ホールにて 13:30~15:30 参加協力券500円

講演 「平和の創り方：一人一人がメディア（伝え手）
になろう！-私にとって憲法を守ること-」
講師 きくち ゆみ (45歳) 東京平和映画祭のプロデューサー
各地九条の会、母親大会 講師

6月2日(土) 結成2周年記念総会

一般大歓迎

総会と講演会 13:30~15:30
イルフプラザ 多目的ホール (カルチャーセンター大会議室)

講師 桜井佐七さん 県民過半数署名をすすめる会呼びかけ人
小布施町桜井甘精堂社長 各地で講演会
演題 ” 知らなかった ” では済まされない
-- 政府が改憲を急ぐ理由 --

- ◎「茅野市9条の会」では今回の県議選の立候補者4人に、憲法9条改正の賛否とその理由をアンケートしました。その回答が地方紙などに発表され、大きな反響をよびました。
- ◎「平和を守ろう会」(諏訪市)では、かねてより準備していた戦争体験記が一冊にまとまりました。出版記念会が5月27日に開かれます。
- ◎会員の森裕さんより多額の賛助金をいただきました。病氣入院中にお見舞いをいただいた方に、快気祝いを差し上げる代わりに、カンパしていただいたものです。感謝します。
- ◎「無言館」(上田市 窪島誠一郎代表)では第2展示館の建設資金への協力を求めています。寄付された方は、名前が併設の図書館の書棚に刻まれます。詳細は事務局まで。
- ◎本会会員で随筆家の増沢昭子さんの新しい随筆集「生と死の狭間を生きて」(文芸社1400円)が刊行されました。お問い合わせは事務局まで。
- ◎「諏訪9条の輪」共催の、前進座公演の「銃口」上演に向けての取り組みがすすんでいます。まず5月3日のイベント会場(下諏訪文化センター)で、指定席券(4,500円)が売り出されます。その後6月末まで指定席券と自由席券(4,000円)学生券(3,000円)の予約を事務局で受け付けます。お早めにお申し込み下さい。

10月26日 (金) 開場6:00開演6:45
場所:下諏訪総合文化センター

前進座公演 原作:三浦綾子

※6:40までに指定席にお座りにならないと、その席に座る権利がなくなり、自由席に変わりますのでご注意ください。

主催:三浦綾子銃口公演とともに闘る会
共催:諏訪9条の輪 (連絡先:23-2270)

指定席券 **4500円**
指定席NO

